

# 給食だより 1月



多良木町学校給食センター

文責 工藤小百合

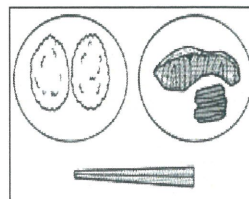
## 1月24日～30日は、「給食週間」です！

日本の学校給食の始まりは、135年前の1889年までさかのぼります。学校給食は、「貧しくて学校にお弁当を持ってこれない子供たちのために提供が始められました。みなさんは、食べ物に感謝をすることができますか？作ってくださっている人たちに感謝をすることができますか？給食週間は、そんなことを考える1週間にしましょう。

給食週間は、毎日テーマを決めた献立になっています。

### 24日(水) 明治22年、最初の給食を味わおう！

最初の給食は、「おにぎり、さけの塩焼き、つけもの」という給食でした。それでも弁当を持ってくることのできない子供にとって、とてもありがたかったそうです。



### 25日(木) 栄養満点「まごわやさしい」食材で、病気知らず！

「まごわやさしい」とは、和食の食材の頭文字を組み合わせた言葉です。この言葉の食材が使われていると「栄養バランスがよい」と言われています。「ま」は「豆」、「ご」は「ごま」、「わ」は「わかめ」などの海藻類、「や」は「野菜」、「さ」は「魚」、「し」はしいたけなどの「きのこ類」、「い」は「いも類」です。25日の給食を完食することで、「まごわやさしい」の栄養素が全部とれるように、給食の献立を考えました。



### 26日(金) 世界の料理を味わおう！

大きなおかずの「スズカキア」は、ヨーロッパの「ギリシャ」という国の家庭料理で、「ミートボールとイカのトマト煮込み」です。ギリシャは、地中海という海に面しており、魚介類がよく捕れるそうで、家庭でも魚介類が多く使われるそうです。世界の料理を味わってみましょう。



※26日(金)の献立に変更があります。

「**パン**」→「**ソフトフランスパン**」になりました。

パンは2月に提供しますので、待っていてくださいね。

## 29日(月)多良木町学校給食センターオリジナルメニューを味わおう!

「にぎやかえびすめし」は、多良木町のシンボルの「えびすさん」のお祭りの賑やかな様子をイメージして、以前の栄養士の先生が考えてくださった「多良木町学校給食センターのオリジナルメニュー」です。賑やかな様子を表現するために、たくさんの食材が入っています。



## 30日(火)みんなが大好きなメニュー「カツカレー」!

「カツカレー」は、みなさんに人気の高いメニューです。給食週間の最後は、みなさんが好きなメニューにしました。カツカレーは、日本発祥です。中学3年生は受験シーズンに突入しています。「勝つカレー」を食べて、パワーチャージしてくださいね。



# 学校給食の歴史3 択クイズ

レベル★=かんたん  
レベル★★=ちよっとむずかしい  
レベル★★★=とってもむずかしい

Q1

学校給食は何時代に始まったのでしょうか?

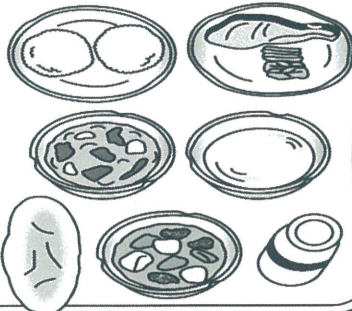
- ① 江戸時代      ② 明治時代      ③ 大正時代

レベル★★

Q2

戦争が終わり、中止されていた給食が昭和21年に再開されましたが、当時の給食の絵は次のうちどれでしょう?

- ① おにぎり、魚、漬物  
② トマトシチュー、脱脂粉乳  
③ コッペパン、カレーシチュー、牛乳



Q3

昭和30年代には、クジラの肉を使った給食が作られました。それはなぜでしょう?

- ① おいしかったから  
② 作りやすかったから  
③ 安かったから



Q4

時間がたってもおいしく食べられるように給食で開発されたパンは?

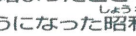
- ① あげパン      ② あんパン  
③ メロンパン



Q5

昭和51年に、正式にごはん給食が始まりましたが、週5日のうち1回以下でした。現在では、何回(全国平均)ごはんが出されているでしょう?

- ① 2回以下  
② 約3.5回  
③ 5回



こたえ Q1=② [明治22年に山形県鶴岡町(現在の鶴岡市)の小学校で始まったとされる] Q2=② [支援物資が使われた給食、①は明治22年の給食、③は牛乳が出されるようになった昭和40年代の給食] Q3=③ [クジラ肉は、牛肉や豚肉よりも安く、手に入りやすい食材だった] Q4=① [昭和27年、東京都大田区の調理員さんが開発したとされる] Q5=② [週3.5回(令和3年度学校給食実施状況等調査)]